

県重要有形文化財に指定

猪名野神社

猪名野神社(宮ノ前3)の本殿・幣殿・拝殿が県重要有形文化財に指定されました。指定を記念し、猪名野神社の歴史や特徴を紹介し、問い合わせは市教委社会教育課文化財担当 ☎784・8090へ。

県指定の評価理由

簡素ですが、技法は堅実かつ巧みで、近衛家ゆかりの建造物に多い、極めて良質なヒノキ材を用いている点が特色です。

猪名野神社は、延喜4(904)年の創建とされています。天正2(1574)年に有岡城の城主となった武将・荒木村重が大改修を行った有岡城の北端に位置する「きしの砦」(国指定史跡)跡にあります。

3棟の特徴

同神社は、江戸時代に本殿・幣殿・拝殿の3棟が建てられ、この形態で現存する神社としては県内有数のものとなっています。

【本殿】1685年再建。写真③「神殿」とも言われ、神



①



②

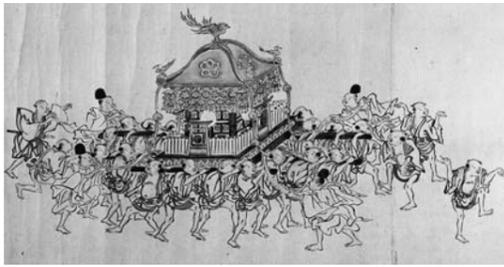


③

県重要有形文化財の建造物は20件あり、同神社が指定された要因としては▽近衛家の援助を背景とする伊丹郷町の歴史を示す上で重要な遺産である▽時代がたつにつれて複合社殿(本殿・幣殿・拝殿)の形式が整えられた▽同神社の祭祀形式を現在に伝えている——ことが評価されました。

野宮の祭祀

同神社は江戸時代には、牛頭天王を祭っていたことから「牛頭天王社」、また、猪名野にある宮であることから「野宮」とも呼ばれていました。



猪名野神社神幸繪巻

野宮の祭祀は「お渡り」とも呼ばれ、元禄16(1703)年に始まりました。お渡りでは、みこしを中心とする華やかな行列が野宮から猪名寺村(現尼崎)へと巡行しました。

同神社には、元禄4明治の野宮の祭祀を描いた「猪名野神社神幸繪巻」(猪名野神社蔵、市指定文化財) Ⅱ右写真Ⅱが3巻残されており、祭祀の様子や歴史を今に伝えています。

春季テーマ展 旧村シリース15

5月7日～6月21日、博物館で、春季テーマ展「旧村シリース15 伊丹郷町・猪名野神社、おまつり日和」を開催します。伊丹郷町は、伊丹町を中心に15カ村が一続きになって発達した町(在郷町)で、同神社が氏神でした。同展では、伊丹郷町の町政と野宮に焦点を当てて展示を行います。

☎博物館 ☎783・0582。

博物館史料集13を発刊 「伊丹城(有岡城)跡」主幹部の発掘調査を中心として

「博物館史料集13」は、過去



調査時の有岡城跡の石垣

の調査も含め、3年間かけ再検討し、最新の調査研究成果をまとめた史料集です。

荒木撰津守村重の居城「有岡城」(1574、1579年)は、伊丹台地東端の高台に位置し、城下町を持ち、外周を堀・土塁で防御した惣構の城として最古級です。

惣構全域が有岡城跡・伊丹郷町遺跡で、これまで400回近く発掘調査されてきました。第1次調査は今から40年以上も前、現JR伊丹駅西側の再開発事業に伴うものです。

戦国史・城郭研究の最前線を研究する研究者の論文も掲載。新たに明らかになった有岡城、それ以前の伊丹氏の居城「伊丹城」を読んでみませんか。

1冊2千200円。博物館で販売。☎博物館 ☎783・0582。

広報アンケートの結果を公表

本紙2月15日号で実施した広報アンケートの結果は下表の通りです。回答数は99件でした。この結果を今後の広報活動に役立てていきます。市広報課 ☎784-8010

質問	回答		
広報紙の満足度	とても満足 28.3%	まあまあ満足 67.7%	やや不満 4%
広報紙の発行についての希望	月1回、情報量多 26.3%	月2回、タイムリー 73.7%	その他・無回答 0%
市ホームページでよく利用する情報	くらしの情報 26.9%	イベント・観光情報 25.7%	各種手続き・申請方法 22.8%
伊丹市ポータル「いたみん」の利用	利用する 37.4%	ほとんど利用しない 32.3%	利用したことがない 30.3%
エフエムいたみの利用	聴く 25.2%	ほとんど聴かない 34.3%	聴いたことがない 40.4%
ケーブルテレビ「伊丹だより」の利用	視聴する 34.4%	ほとんど視聴しない 27.3%	視聴したことがない 38.4%
インターネットに接続されたパソコンの利用	ある、利用している 60.6%	あるがほとんど利用していない 19.2%	ない 20.2%
ラジオの利用	ある、利用している 34.3%	あるがほとんど利用していない 38.4%	ない 27.3%
携帯電話、スマートフォンなどの利用	普通の携帯電話を使っている 9.1%	スマートフォンを使っている 81.8%	使っていない 6.1%
SNSの利用	Facebook	Twitter	YouTube
	12.6%	11.7%	8.1%

新たに4講座を開講 まちづくり出前講座

市は、職員が出向き、暮らしに密接に関係した市の取り組みや制度の仕組みを分かりやすく解説する「まちづくり出前講座」を開講しています。今年度は新しく4講座Ⅱ下表Ⅱを設け、全8分野120講座を用意しています。いずれも1講座1時間半程度で1日2講座まで。

令和2年度まちづくり出前講座 新規講座一覧

タイトル	担当課
こんなに使えるマイナンバーカード	市市民課
高齢者虐待をなくすために	市地域・高年福祉課 市社会福祉協議会
後期高齢者医療制度のしくみについて	市後期医療福祉課
伊丹市の国際姉妹・友好都市を知ろう!	市国際・平和課

日11午前10時～午後5時(会場)申込者が市内で確保(費用も申込者負担)【対象】市内在住・在勤・在学者で10人以上の団体やグループ【講師料】無料。
☎市まちづくり推進課 ☎780・3533へ。



わかりやすい伊丹市の財政状況



紙しばいでよく分かる!まちづくり基本条例